

古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センター
特別講演会

古典籍・文化財のデジタル アーカイブが魅せる未来像

古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センターの2022～2023年度2年間の研究総括として「古典籍・文化財のデジタルアーカイブが魅せる未来像」をテーマに公開講演会を開催します。

ロンドン大英図書館(IDP)から2名、モンゴルから1名、日本から1名の特別講演をいただきます。皆様、奮ってご参加ください。

主催：古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センター（DARC）
共催：世界仏教文化研究センター（RCWBC）「西域総合研究班」

Program

開会挨拶

9:30-9:40 入澤 崇（龍谷大学学長）

特別講演

9:40-11:00 IDPのデジタルヒューマニティーズへの貢献と将来的展望（通訳あり）

Anastasia Pineschi (British Library International Dunhuang Project: Project Manager)
Developing Digital Tools for an Online Audience: Customising and Modernising the IDP Website

Adi Keinan-Schoonbaert (British Library, Digital Curator for Asian and African Collections)
Digital Research and Handwritten Text Recognition at the British Library & Opportunities for IDP

11:00-11:45 考古学とデジタルアーカイブ～その期待と展望（通訳あり）

Ayudai Ochir (Japan-Mongol Cooperative Bichees Research Project: Leader)

11:45-12:35 宗教テキスト文化遺産アーカイブズの意義

—本証寺・四天王寺・青蓮院の事例を中心として

阿部 泰郎 (名古屋大学名誉教授・龍谷大学文学部教授)

司 会 中田 裕子・森 正和（龍谷大学）

2024年 **3月2日** (土) 9:30 ~ 12:35

会 場 龍谷大学大宮キャンパス東翼101教室
申込み 下記Google Formにてお申し込みください

<https://forms.gle/pDTBVbmukE1KoWZU8>

参加をご希望の方は、2月24日(土)17:00までにお申し込みください。

問い合わせ先

古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センター
darc@ad.ryukoku.ac.jp



Lecture
Ryukoku